

# コープみらい×中央共同募金会「子ども・子育て支援助成～生活に困難がある子どもやその家族への支援活動を応援！～」第1回助成決定にあたって

(赤い羽根福祉基金プログラム)

2022年10月21日

## 1.応募状況の概要

- コープみらい×中央共同募金会「子ども・子育て支援助成～生活に困難がある子どもやその家族への支援活動を応援！～」助成への応募状況は、34件(24,255,360円)でした。
- 応募した団体の所在地は、埼玉県が13件、千葉県が4件、東京都が17件でした。
- 応募した団体の法人種別は、NPO法人が19、任意団体が12、一般社団法人・公益社団法人・社会福祉法人がそれぞれ1でした。

## 2.助成決定の概要

- 応募いただいた団体の審査を行った結果、19団体、総額1,395万円の助成を決定しました。
- 財源が限られていることから、応募要項に照らし合わせて審査を行い、必要性や緊急性が高い活動、また確実に効果的な支援につながる活動であると応募書から判断されるものを決定いたしました。

## 3.助成決定にあたって (審査委員会より)

本助成は、生活協同組合コープみらいからの資金を原資に、コープみらいと中央共同募金会の共同助成として、新型コロナウイルス感染症などによる経済的・社会的影響が長期化する中で、生活に困難がある子どもやその家族、又は子育てを支援する活動に対して助成することを目的として実施しました。

応募書から、困窮し孤立する子どもやその家族への支援の必要性がますます高まっていることを実感しました。また、困難を抱えた子どもたちとその家族のより良い未来を応援しようと志を持って活動されている人たちが地域で多く活動されていることを大変喜ばしく思います。

こうした中で応募要項に記載した趣旨、助成対象事業、要件および審査基準と照らし合わせて審査を行い、必要性や緊急性が高い活動、また確実に効果的な支援につながる活動であると応募書

から判断されるものを優先し、34件の応募のうち、19団体、1,395万円の助成を決定いたしました。一方で、団体が把握している支援ニーズや課題に対し、具体的にどのように対応し解決していくのか、その活動の意義や効果が応募書から読み取れずに残念ながら不採択となった活動もありました。財源が限られていることから、ご理解いただければ幸いです。

採択された活動は、経済的な困難などにより生きづらさを抱えた子どもたちとその家族に対するフードパントリーやこども食堂など食支援の活動、食料品や日用品を配布する緊急的な生活支援の活動、不登校など孤立する子どもたちに対する学習支援や居場所づくりの活動など、緊急性が高く多様な支援活動がみられました。こうした緊急的な支援活動を継続していくとともに、中長期的な視野に立ち、地域のつながりを基盤として、地域に暮らす人たち自らが課題を発見し、解決していく力を高めることで、地域課題の根本的な解決に向かう道筋を探っていくことが今後ますます必要とされます。

困窮し孤立する子どもや家族の困りごととその背景は日々刻々と変化し多様化しています。地域の多様な支援組織と連携しつながりを増やすことで、多くの生きづらさを抱える子どもたちに手を差し伸べる活動が広がり、子どもたち一人ひとりの未来が明るいものになることを願います。

コープみらい×中央共同募金会「子ども・子育て支援助成～生活に困難がある子どもやその家族への支援活動を応援！～」助成審査委員会